



つなぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和7年7月11日

第60号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

中学校の体育科の先生から体力向上のコツを学ぶ

～中央中学校区 体育科乗り入れ授業～



中央小での乗り入れ授業

6月12日（木）に中央中学校区で体育科の乗り入れ授業が行われました。今年度から新たに取り組んだ実践で、2つの小学校の先生方が子どもたちの実態に応じて力を伸ばしたい種目を選び、実施種目をリクエストしました。中央小はソフトボール投げ、立ち幅跳び、長座体前屈の3種目、対雁小は立ち幅跳び、長座体前屈、反復横跳びの3種目を、中央中の4名の体育科の先生に指導してもらいました。

初めに、中央中の準備体操「ライディーン」を教えてもらい、中学校の授業と同じように補強運動を行った後、各種目に分かれて、それぞれの種目の記録を伸ばすポイントを教えてもらいました。その後の記録測定では、中学校の先生方の専門的な指導のおかげで、どの子どもも記録が向上したようです。

また、子どもたちは当初、少し緊張した様子でしたが、時間が経つにつれてだんだんと慣れていき、先生とハイタッチをする等、楽しく記録測定をすることができました。当日は市内一斉公開日だったので、保護者や地域の方々にも参観していただく等、中央中学校区の小中一貫教育について理解を深めていただく貴重な機会となりました。



対雁小での乗り入れ授業

中学校進学への不安を緩和するために

～江陽中学校区 中学校登校(合同授業・授業参観)の取組～

6月24日（火）～26日（木）に江陽中学校区で中学校登校が行われました。目的は、「中学校教員が児童の実態を把握したり、小学校教員が中学生の実態を把握したりすることで、お互いに情報交換をし、学習指導や生徒指導の充実につなげる。児童の中学校進学に対する不安感を取り除くような働きかけを行うことで、中学校生活への円滑な接続を図る。」です。小学生は朝から中学校へ登校し、朝読書やタイピング練習、朝の会等、中学校の朝のルーティンを体験しました。授業は、「小学校の先生の授業を中学校の教室で受ける。」「中学1年生と一緒に合同の学級活動と中学3年生の授業参観をする。」です。合同学活は、「中学生の立場で、小学生のうちに準備しておくべきことを伝えよう。」「中学1年生に中学校生活の様子を聞いて、進学に備えよう。」という課題で進められました。小学生は、目標となる中学生の姿を見て、1年後の自分たちの姿に思いを馳せていたようです。



江別太小の子どもたちの中学校登校の様子



豊幌小の子どもたちの中学校登校の様子

中学校の先生の社会科、英語科の授業を体験 ～大麻東中学校区 乗り入れ授業の取組～

大麻東中の社会科の先生が6月17日(火)に大麻泉小に、英語科の先生が18日(水)に大麻東小に乗り入れ授業を行いました。

社会科の授業は、「日本人は、米作とどのように関わってきたのだろう。」という課題で学習が進められ、銅鐸の絵や鎌倉時代の「餓鬼絵巻」、稲や玄米、精米した米の実物、ご飯を食べてみる等の五感を通した体験等をもとに思考を働かせる授業でした。子どもたちは、「中学校の社会科は想像することが大切」であるということを学ぶことができました。

英語(外国語)科は、「自分でできることを言おう!」という課題で、「I can～」の文型の学習でした。初めに、先生の例に習って、「名前、呼んでほしい名前、身分、出身地、年齢、好きなこと」をもとに自己紹介をする活動を行いました。次に、様々な動詞の英単語を学習し、それらの動詞を使って「すごろくゲーム」のアクティビティを行い、「I can～」の文型での話し方を身に付けていきました。

今回の乗り入れ授業では、中学校の先生が小学校の学習内容について教材研究をしっかりと行い、興味をひく実物の提示や楽しい活動を取り入れる等、工夫した学習が展開されました。子どもたちの活発な授業態度も素晴らしく、中学校進学への意欲を大いに高めていたようです。



大麻泉小の6年1組と6年2組での社会科の授業



大麻東小の6年1組と6年2組での英語科の授業

中学1年生の意見をもとに英語科と理科の体験授業を実施 ～第三中学校区 中学校登校(授業体験・授業参観・合同授業)～

6月25日(水)、30日(月)に第三中学校区(第一小、北光小、いずみ野小)の中学校登校が行われました。内容は、授業体験、校舎見学・授業参観で、いずみ野小と北光小は、北光小の先生が指導する合同授業や給食の喫食、小・中学生の交流も行いました。

今年度の授業体験の教科は、中学1年生の意見をもとに、オールイングリッシュでの授業となる「英語科」と、科学的な実験を通してわかったことを対話しながらまとめていく「理科」となりました。中学校に入学したばかりの中学1年生の先輩が、「ぜひ体験したらよい」と考えた教科の授業を体験するというアイディアは、市内で初めて取り組まれたものです。小学6年生の子どもたちは、中学校の先生による中学校スタイルの授業を受けることに興味津々で、目を輝かせながら生き生きと活動していました。

他にも、教室内に入って間近で先輩の授業を参観したり、特別支援学級での合同授業を受けたり、休み時間に先輩との会話を楽しんだり等、貴重な体験をたくさんすることができました。



第三中あすなろ学級での授業体験(小中合同授業)



第三中の理科の先生の授業



第三中の英語科の先生の授業



小学生と中学生の交流



北光小の先生の道徳科の授業